

生涯学習活動に取り組む市民グループやNPOなどを対象に学習企画を募集し、助成

募集する事業内容



A
コース

まちづくり・市民学習応援コース

地域の課題やニーズに応えることを目的とする
学習活動(講座・交流会など)

テーマ

- 環境 ●まちづくり ●教育 ●人権
- 防災 ●多文化共生 ●歴史 ●文化 など

※グループの自立化、地域の生涯学習の促進につながる企画、地域で活用できるプログラムを期待します。
※実施されたプログラムは報告書を作成し、学習プログラム資料として広く活用します。

2コース合わせて10組程度の募集となります。

B
コース

子育て・家庭教育応援コース

地域社会での子どもの健全な成長を促すこと
を目的とする学習活動(講座・交流会など)

テーマ

- 食育 ●親子教室 ●世代間交流
- ボランティア など



支援する内容

1 実施経費の助成

助成額は事業費の**75%以内**で**上限20万円**までとします。
支援の対象となる経費は次のとおりです。

- 1 講師謝礼(講師謝礼、保育謝礼、通訳謝礼など)
- 2 消耗品や印刷費(チラシ・ポスターの用紙代や印刷費など)
- 3 郵送料など
- 4 使用料(会場使用料、機器・教材使用料など)

〈対象外経費〉

- 企画にあたっての打ち合わせや事務のための経費
- グループ構成員の人件費(講師謝礼を含む)
- 教材や材料など

※参加者からは、教材費などの実費や、必要最低限の受講料・参加費を集める
ことができます。

※助成経費は審査の結果、減額されることがあります。また、活動が申請
内容と異なる場合、経費の返還を求められることがあります。

※助成事業の審査の結果、附帯意見がつく場合があり、附帯意見の通りに事業
を実施することができない場合、経費の返還を求められることがあります。

2 広報の協力

- 各学習センター等での広報物(チラシなど)の設置
- 「いちよう並木」(大阪市生涯学習情報誌毎月25,000部発行)・
「いちようネット」(大阪市生涯学習情報提供システム)へ
の記事掲載

3 会場の確保

- 総合生涯学習センター(梅田)や市民学習セン
ター(阿倍野・難波)にて優先予約ができます。

※開催場所はできるだけ上記の施設をご活用ください。

4 その他

「実施団体説明会」「実施報告会」を、実施団体の交流
を兼ねて実施しますので、必ずご参加ください。

応募資格

大阪市内を中心に活動する市民グループ・NPO等で、
原則として以下の要件を満たしている団体

- 5人以上の会員がいること
- 会員の過半数が大阪市在住・在勤者であること、又は
主たる活動拠点が大阪市内であること
- 応募しようとする事業が、大阪市の他の助成を受けて
いないこと
- 政治活動、宗教活動、もしくは営利活動を行う団体で
ないこと

※同一グループへの連続助成は2カ年以内とします。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、下記のような書類
を添えて、受付期間内にお持ちください。

※郵送による提出はできません。

※来館される際は事前にご連絡ください。

〈添付書類〉

- 1 団体概要のわかるもの
- 2 団体の構成員がわかるもの
- 3 活動の実態がわかるもの
- 4 活動の経理状況がわかるもの

※具体的な添付書類は応募用紙にてご確認ください。

※一団体につき一事業の応募とします。

選考方法・結果発表

応募書類をもとに、外部有識者会議を経て選考し、大阪市教育委員会の
承認を得て決定します。

選考結果は平成29年4月下旬頃までに団体に通知します。